

## 東大阪中央ロータリークラブ

創 立 昭和47年2月20日  
 例 会 日 毎週月曜日 12:30~  
 例会場所 シェラトン都ホテル大阪  
 事 務 所 大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-38  
 〒543-0027 ロイヤルパークス桃坂1112号  
 TEL. 06 (6772) 2320  
 FAX. 06 (6772) 2327  
 E-mail: hcrc@at.wakwak.com



会 長 切 石 博 之  
 会長エレクト 浅 野 光 男  
 副 会 長 宮 崎 康 治  
 幹 事 細 川 勝 治  
 会報委員長 岡 田 忠 彦

## BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

### 地域を育み大陸をつなぐ

2010~2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

第 1806 例会 平成 23 年 4 月 25 日 (月曜日) 第 35 号

#### 本日の例会

4月25日(月)第4例会

- ◎ソング 「四つのテスト」
- ◎卓 話 「E.V車(電気自動車)について」  
(担当:岩崎史郎会員)
- ◎本日の献立 フランス料理

#### 次回の例会

5月2日(月)第1例会

- ◎卓 話 「債権回収について」  
(担当:岡本慎一会員)
- ◎本日の献立 松花堂弁当

#### 前回の例会記録

4月18日(月)第3例会

#### 会 長 挨拶

会長 切石博之

14日の献血のご協力ありがとうございました。お陰様で、昨年をかなり上回る受付ができたようです。

さて、桜の花も散ってよいよ晩春と呼ぶ季節になってきました。小津安二郎の映画にも「晩春」と云うのがあったと思います。昭和24年の作品で、笠智衆と原節子が嫁に行く娘とその父親をしみじみと演じていた屈指の名作であります。

しかし、今日はこれとは関係なくチャールズ・チャップリンについて少しお話ししたいと思います。チャップリンはご承知のように、山高帽子にステッキのスタイルで無声映画の喜劇王として全世界の人々に愛されました。特筆すべきはただの喜劇王ではなく、反骨精神にあふれ、ユーモアにあふれ、愛にあふれた作品を自ら創作し、自ら演出し、自ら演じた事です。まさに天才である

と思います。チャップリンのアメリカでの最後の作品に「ライムライト」があります。これは昭和27年の作品です。物語は、テリーという失業中のバレリーナが4週間分の家賃を滞納している上に、リューマチで脚が動かない事に絶望し、自殺を図るのですが、同じアパートに住む年老いた芸人キヤルベロが彼女を助けて勇気づけます。その二人の会話です。

バレリーナのテリーです

「世の中のことがなにもかも無駄のように思われてきたの。花を見ても、音楽を聴いても、みんな何の目的もない、無意味なように思われたの。」

年老いた芸人キヤルベロが言います

「意味を求めたってはいじまらないよ。人生は欲望だ、意味などどうでもいい。すべての生き物の目的は欲望なのだ。それぞれ欲望があるから、バラはバラらしく花を咲かせたがるし、岩はいつまでも岩らしくありたいと思って頑張っているんだ。…そうだ、人生はずばらしい。恐れのお持ちさえもたなければ…ただ何よりも大切なのは勇気だ、想像力だ。」と云っています。人はとんでもない環境に追い詰められたとき、絶望します、逃げようとします、逃げ場がなければ自殺まで考えてしまいます。チャップリンは言います。

人生は欲望だ、人生は恐れのお持ちさえもたなければはずばらしい。何よりも大切なのは勇気だ。想像力だ。私も思います。生きてさえいれば何とかなる、よい友人がいれば、勇気を与えてくれるものだと信じています。よいときだけでなく、苦しいときに付き合ってくれる友人こそ大事だと思います。

春山河すなはち故郷また余震 東光

## 幹事報告

幹事 細川勝治

1. 今週 23 日 (土) は次年度のための地区協議会が開催されます。ご出席者各位には宜しくお願い致します。
2. 地区より、次年度(2011~2012)のG S E派遣団員募集のご案内が来ていますのでポストに配付しています。
3. 本日例会終了後、次年度第 1 回クラブ協議会及び 2011~2012 年度第 1 回事前理事会を 3 階 三笠の間で開催致します。次年度理事役員、各委員会委員長各位には宜しくお願い致します。
4. 他クラブ例会変更及び休会の案内を掲示しています。

## 出席報告

和田委員

本日の会員数	39名
本日の出席者数	30名
本日の出席規定適用免除会員	13名
本日の出席率	85.71%
4月4日の修正出席率	94.12%

## SAAニコニコ箱報告

大石SAA

切石会長 献血感謝。

細川幹事 ろっ骨がやっと治りました。

岩崎会員 例会欠席のお詫び。

松岡会員 過敏症はつらいです。今年は特に。もう数週間の辛抱です。

## 委員会報告

### 社会奉仕委員会

副委員長 宮田照男

4月14日(木)に実施致しました献血は多数の会員の方々、会員企業の社員の方々にご協力いただき無事終了いたしました。本当にお世話になりありがとうございます。受付者数は130名でした。

〈実施結果〉

採血量	受付数	採血数	不採血
400ml	115名	78名	37名
200ml	15名	9名	6名
合計	130名	87名	43名

## 卓話

「最近思う事」

三木 武志

直前まで卓話は昨年東大阪西ロータリークラブの周年事業に参加してネパールに行ったことだけを卓話しようと思っておりましたが、急遽最近の自分自身思う事もプラスすることにしました。

まず始めにネパールについて話します。別紙にまとめありますので自分自身凄く印象に残ったことをお話しします。最初に外国のクラブの例会に出席したのが初めてでした。ネパールのカトマンズにあるカトマンズミッドタウンロータリークラブでした。ここの例会は凄くと言うか目からうろこが落ちる感じでした。例会前の食事の時もみんなが私たちに話しかけてくれました。アットホームな雰囲気の中で楽しく例会に入ることが出来ました。例会が始まるとまた雰囲気が変わり会長が司会進行からすべてを仕切ります。進行はすべて英語です。7カ国から訪れたゲストの話や意見、そしてそのほとんどが対話形

式でした。本当にきっちりとした中に温かみのある例会でした。ただ私には語学力が不足しているのですべてが理解できないのが残念でした。でもカナダ人のご婦人はゆっくり丁寧に話してられたのが印象的でした。時間は二時間近くかかっていたのが問題かもしれません。次にヒマラヤホテルからの夜景です。星がこんなにたくさん、近くに感じられたことはありません。流れ星を五回、人工衛星を二回生まれて初めての経験でした。もし大畑会員が一緒であれば楽しいお話が聞けたと思います。そして朝日が昇るのも驚かされました。山の高さが同じぐらいに見えても 8,000mクラスの山の頂から光り始める光景のきれいな事、ホテルも海拔 2,000m以上あるので雲海がずっと下に見えます。すべての景色が生まれて初めてでした。三番目に西クラブは 10 年以上もかけて歯科診療所から病院までいろいろな支援に始まり NPO への支援までよく頑張られたと思います。また先頭に立って頑張ってきた龍田会員は今年ネパールへの移住も考えられてるそうです。本当に楽しい旅行でした。

そして最近思う事ですが、父が亡くなった 2000 年にロータリーへ入会させて頂いて 11 年目を迎えました。何不自由なく過ごして参りました。飛行機嫌いの私が最近五年間でミャンマー、ラオス、カンボジア、中国、タイ、インドネシア、韓国、ベトナム、アメリカ、ネパールと十カ国訪問しました。一番多く訪問したのがミャンマーと中国でも 6 回訪問しました。好きな時に好きな日数出かけ、時にはボランティアのまねごとが出来たのも両親のお陰です。感謝の一言では言い表せませんが心より感謝しています。最近やっとなんか感謝して生きるのが一番楽な生き方だとわかりました。私はきづくのに 50 年以上かかりました。多分私の母は私がボランティアで外国を訪問することに一番驚いていると思います。そしてロータリーのみなさんにいろいろなことを教えて頂いたことにも感謝しています。そしてもう一つ思う事があります。それは生意気ではありますがクラブの今後です。私が入会した時は 52 名で、その時の会員で現在残っておられるのが 24 名、その後もたくさんの方が入会されましたが残っているのが 15 名で計 39 名です。会長経験者が 18 名、入会 3 年半未満の会員が 12 名です。私はよく知りませんが昔のように誇りあるクラブ、魅力あるクラブにするためにはどうしたらよいのでしょうか。そして中間にいる人の退会が多いように思えます。理事会のメンバーも三分の二は変わらず、クラブの運営を厳格にするのか、もっとあまくするのか、行事・活動を減らすのか逆に増やすのか、もっと突っ込んで他クラブとの合併も視野に入れるのか考える時期から行動する時期になって来ているのではないのでしょうか? 来年は 40 周年を迎えます。チャーターメンバー、会長経験者の方々がきずいて来られた東大阪中央ロータリークラブが今後 50 年、100 年と存続できるようにみんなとともに頑張りたいと思います。